

FD講演会「医科大学・附属病院における男女共同参画」を実施しました

平成26年9月25日、本学教育開発センターと共催でFD講演会を開催しました。講師には前学長の吉岡章名誉教授をお招きし、教育開発センターの藤本眞一教授のご司会のもと「医科大学・附属病院における男女共同参画」についてご講演頂きました。男女共同参画社会基本法の基本理念や公立大学法人奈良県立医科大学教職員の男女比等の現状を説明され、女性研究者支援センター設立の経緯・目的・活動内容について詳しくご講演されました。その後、平成23年度から3年間の文部科学省女性研究者研究活動支援事業の大きな成果として、本学教員・研究者および講師以上の上位職に就く女性の割合が増加していることをご報告されました。最後に、公立大学法人奈良県立医科大学の更なる発展のため、全職域に男女共同参画の理念を定着させることが重要であるとのメッセージを頂きました。質疑応答では、吉岡先生から臨床系教員に向けて「全ての臨床医局で男女共同参画に関する意識改革を進め女性医師の比率を上げることは容易ではありませんが、まずは各科でロールモデルとなる女性教員を育成してください。」とお言葉をかけられました。終了後のアンケートでは、「本学の男女比や男女共同参画に対する取り組みや成果など、とてもわかりやすくご説明していただき大変有意義な講演だった。」、「奈良医大での女性研究者支援への取り組みがかなり先進的であることがよく分かった。女性のためばかりでなく、全ての職員にとって働きやすい職場作りに取り組んでいることが伝わった。」といったご意見が多数寄せられ、満足度の高い講演会となりました。以下に、FD講演会後のアンケート集計結果を掲載致します。今後とも、女性研究者支援センターでは男女共同参画に関するFD講演会を教育開発センターと共催で実施していく予定です。ご意見やご感想等ありましたら、女性研究者支援センターまでご連絡頂ければ幸いです。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

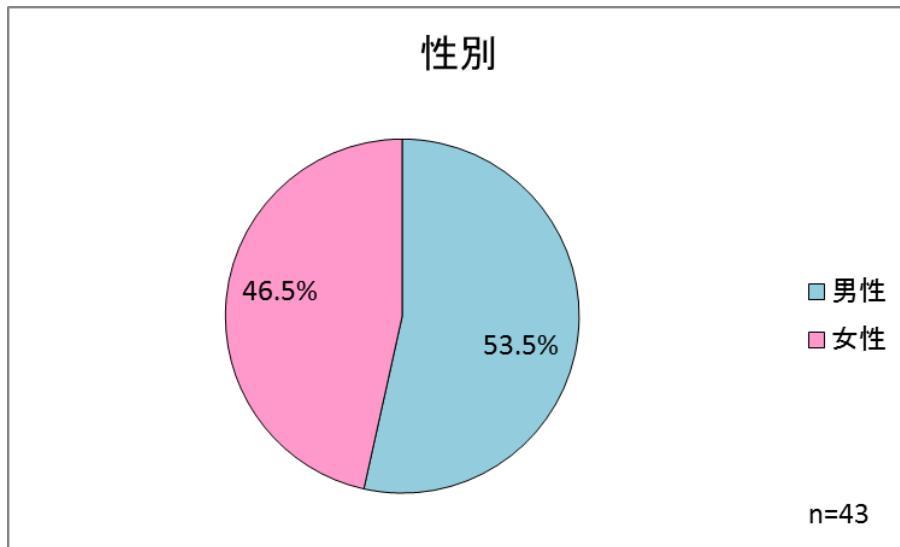


FD講演会『医科大学・附属病院における男女共同参画』

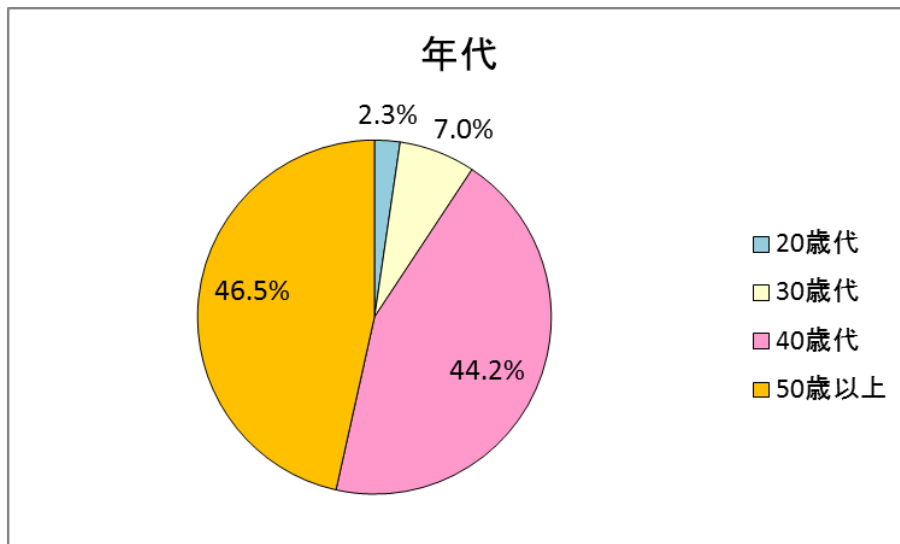
アンケート集計結果

(当日参加者 54 名、アンケート回答者 43 名)

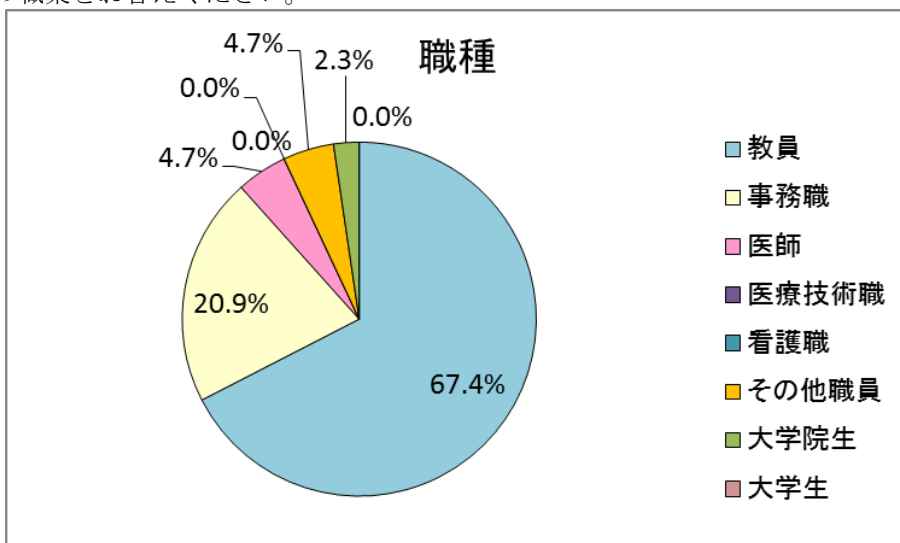
あなたの性別をお答えください。



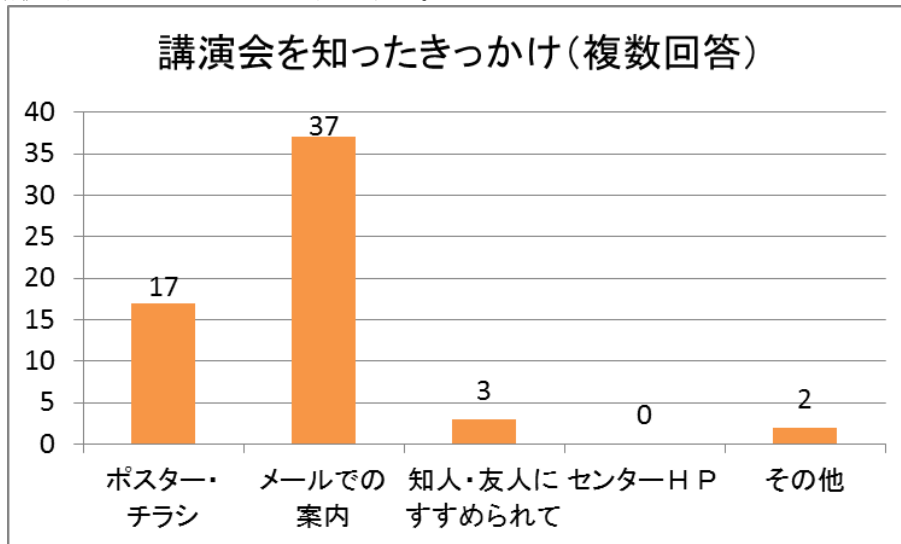
あなたの年齢をお答えください。



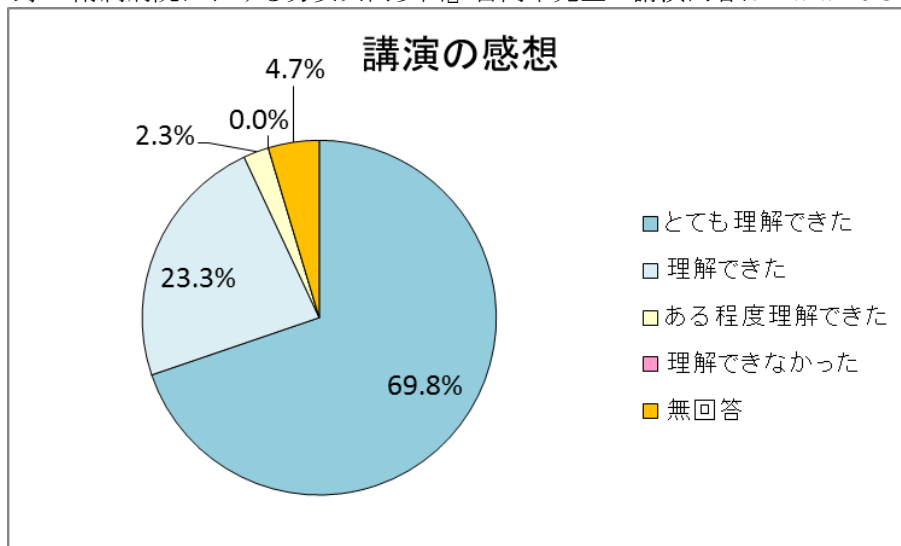
あなたの職業をお答えください。



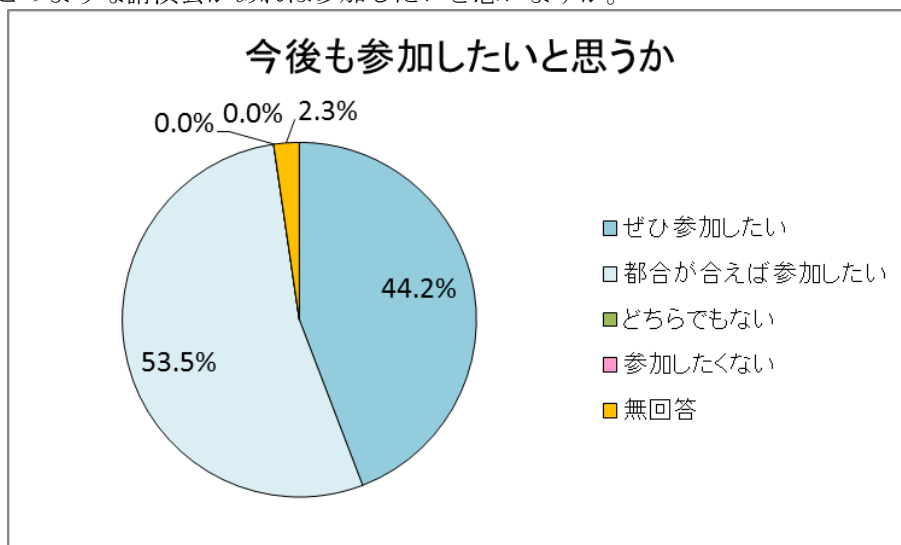
今回の講演会を知ったきっかけは何ですか。



『医科大学・附属病院における男女共同参画』吉岡章先生の講演内容はいかがでしたか。



今後もこのような講演会があれば参加したいと思いますか。



【講演内容に対する意見・感想】

- ・学長時代に取り組まれた事が良く分かった。
- ・女性研究者支援センターの設立の経緯がよくわかりました。看護学科でアカハラによって若い教員の退職が多かったことは残念です。一部の教員の資質によって看護学科全体の評価となっていることは疑問です。現在のセンター機能が本来あるべき研究支援中心になっていることは喜ばしいことだと思います。
- ・本学での現状及び今後の課題がよく理解できました。
- ・様々な取り組みをされて成果をあげられたことに感銘を受けました。
- ・在職されていた間の成果がよく分かり、大変興味がありました。今後もさらなる成果が出るよう大学 staff としても様々な事に参加していくべきことを感じました。ありがとうございます。
- ・多くの目標を設定されたにもかかわらず、多くの部門で達成されている事に感銘しました。
- ・ロールモデルの話は理解できました。
- ・非常に明快で理解しやすい内容でした。現状と課題が明瞭となり、大変充実した内容・講演でした。
- ・ポジティブアクションの取り組みがなされていることがよくわかった。
- ・①男女共同参画という側面においては男性の看護教員の増加(占める割合)を考えてはどうだろうか。
②ライフイベントに男性医師も参加できる(男性の育児休暇など)ようになれば女性のライフイベントへの参加、協力が更に得やすくなると思う。
- ・ポジティブアクション、とても大切だと思います。大学としてこれからもぜひポジティブアクションを続けていただきたいと思います。
- ・本学の男女比や男女共同参画に対する取り組みや成果など、とてもわかりやすくご説明していただき、やはり吉岡先生の講演は良かったです。ありがとうございました。また他のテーマでも講演していただきたいです。
- ・貴重なお話ありがとうございました。
- ・こういう話をもっと早く聞きたかった。また、常にこの話を聞く機会を設けてはどうでしょうか。例えば新しい教員は必ずビデオを見るなど。
- ・女性支援センターの成果がうれしい
- ・とても詳細に分かり易くお話しいただきました。女性研究者として働きやすい環境を先駆けて築いてい

ただき感謝しております。相変わらず歯切れのいい話し方で又お聞きしたいと存じます。

・奈良医大での男女共同参画や女性研究者支援事業の歴史や成果、また事業終了後の推進について改めてよく理解できました。

・とても分かりやすかったです。久しぶりにお顔を拝見でき嬉しかったです。

・大変重要で関心の高いテーマについて本学の状況等ポイントを分かり易くお話しいただき、大いに理解が深まり、大変有意義な講演だったと思います。

・わかりやすくご説明、ご講演いただきありがとうございました。

・奈良医大での女性研究者支援への取り組みがかなり先進的であることがよくわかりました。女性の為ばかりでなく、全ての職員にとって働きやすい職場作りに取り組んでいることが伝わりました。

・とてもわかりやすく関係者の方々がご尽力されていたことがよく理解できました。

・いつもながらわかりやすい。

・男女共同参画事業のこれまでの歩みならびに今後の課題が大変明確に理解しやすく内容が組み立てられ、また、スライドもわかりやすい素晴らしいものでした。

・誠実な先生の姿勢をおうかがいできて大変嬉しく思いました。ありがとうございました。

・迫力のある大変わかりやすいご講演に強い感銘を受けました。

・明瞭な話し方で非常に分かりやすい内容であった。

【その他の意見・感想、今後取り上げてほしいテーマなど】

・看護師のキャリアパス（何歳の時にどのような職位にいるか、給与はいくらか）について。病院のナースはキャリアラダーという単語は使うがキャリアパスについては意識が低いから。

・介護との両立、ワークシェア

・①「生命倫理」（看護）臨床教育における「生命倫理」を取り上げてほしい。②医科大学における患者学（患者から見たI.C./OSCE参加など）（臨床教育へ参加に対する意志や本音）

・ありがとうございました。しかし、医学科・医師だけのテーマなのかと思わせる感がありました。

・実力ではなく女性の比率を上げるために教員に採用されたような気がして少し悲しくなりました。

・様々な専門職をかかえる医療関係外の航空会社等のマネジメントや職員教育について聞く機会があれば勉強になると思います。

・活躍する女性研究者の紹介など。